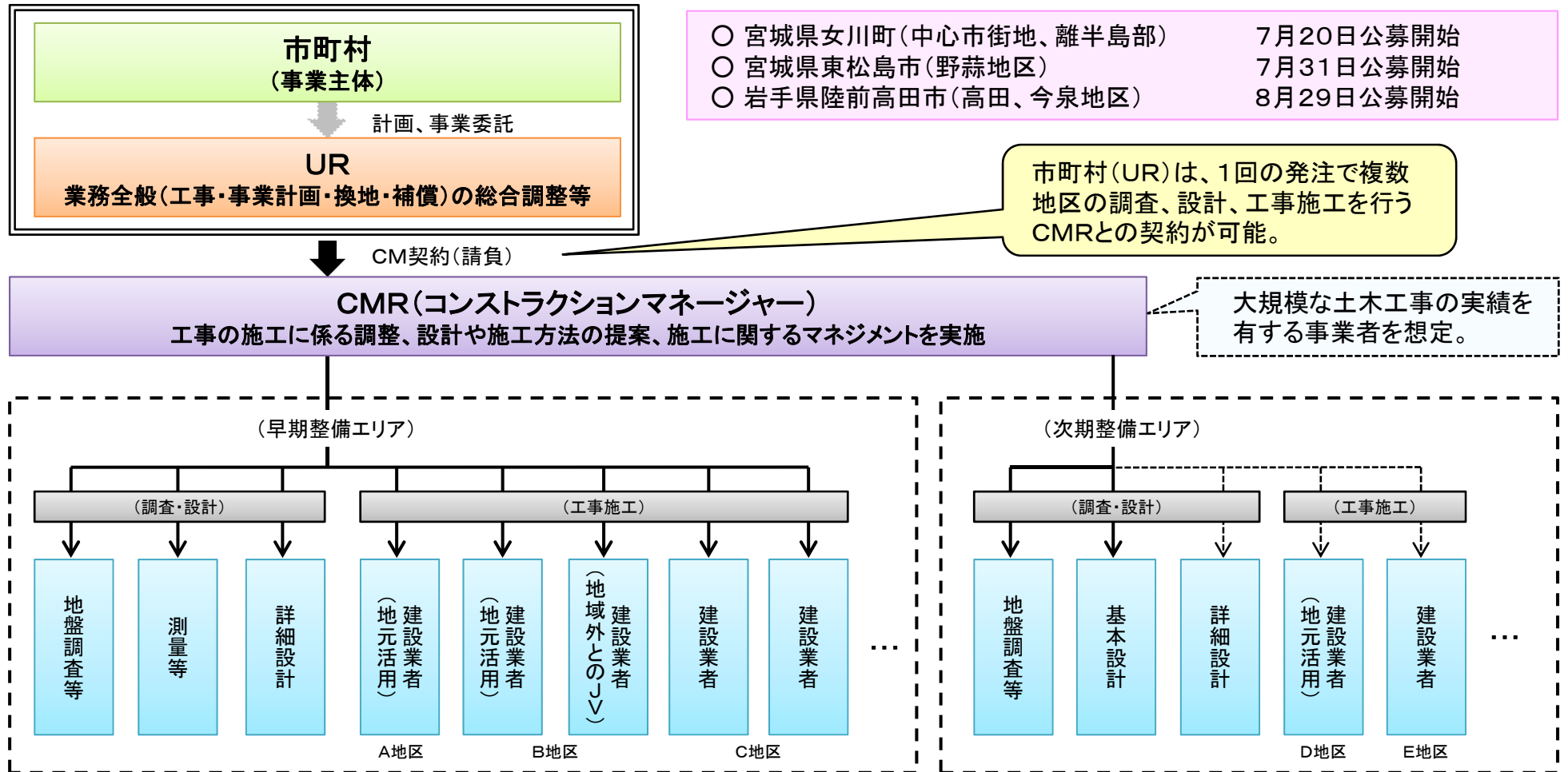


URによるCM方式を活用した復興まちづくりモデル事業の概要

資料5



① 施工企業の選定(地元企業の優先活用)

→ 市町村の意向を踏まえ、一定の条件(女川町の例:①女川町内に本店、②宮城県東部土木事務所管内に本店、③宮城県内に本店)を設定し、承認を得た上で、契約。

② 支払いの透明化

→ 市町村(UR)とCMRとの契約は、設計・工事等に要したコスト(業務原価)とコストに一定割合(10%程度を目安)を乗じたフィー(報酬)を加えた額を支払い。
→ CMRから施工企業への支払い額(コスト)を市町村(UR)に対し、開示し、それを第三者・URがチェックする方式(オープンブック方式)を採用。

③ コスト縮減に対するインセンティブの付与

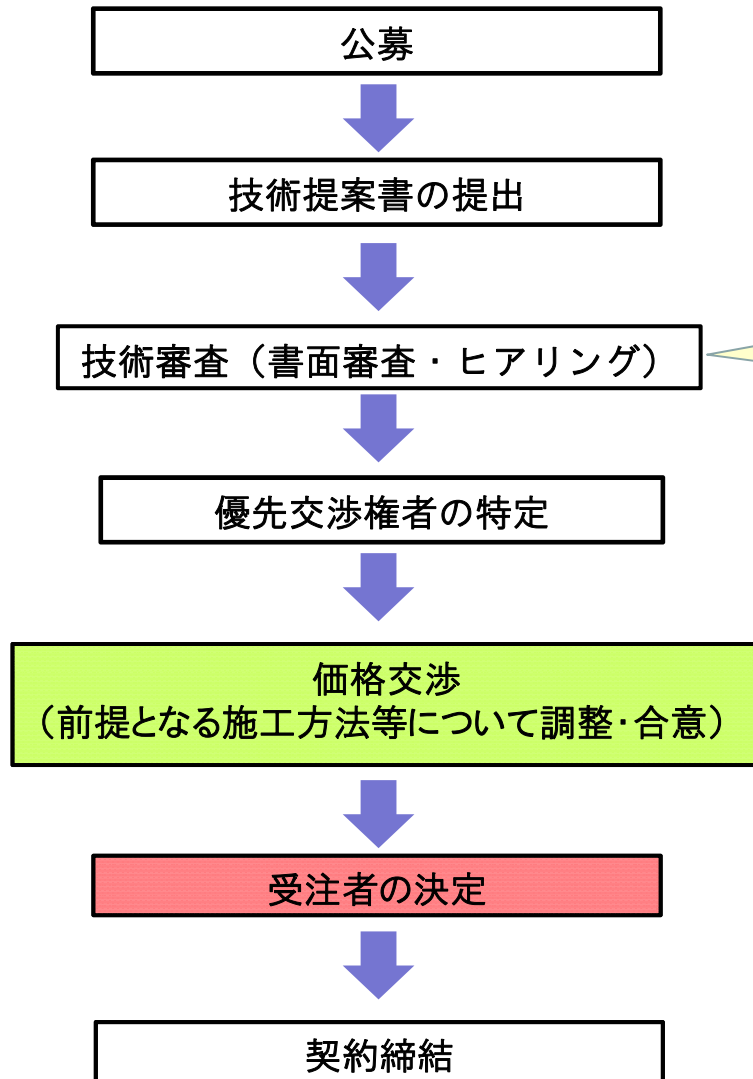
→ 設計や施工段階で、CMRの工夫によりコスト縮減が図られた場合、縮減額の一定割合(50%)をCMRにフィー(報酬)として加算。

CM方式を活用した復興まちづくりの状況

市町村	地区等	平成24年度							25年度	26年度	27年度～
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～3			
女川町	中心市街地	<p>公募 7/20</p> <p>参加申込 8/3</p> <p>企画提案・価格交渉</p> <p>9/6に参加者からの技術提案書提出を締め切り、9/13に参加者の技術ヒアリング。価格交渉を終え、10/11に契約者決定</p> <p>10月中旬</p> <p>契約</p>	水産加工団地 地盤嵩上げ（漁港事業）		区画整理（先行2地区）		防集など（先行7地区）		順次、エリア拡大		
	離半島部								順次、地区拡大		
東松島市	野蒜	<p>公募 7/31</p> <p>参加申込 8/14</p> <p>企画提案・価格交渉</p> <p>9/20に参加者からの技術提案書提出を締め切り、9/26に参加者の技術ヒアリング。交渉順位決定し、現在価格交渉中</p> <p>契約</p>	区画整理(仙石線部)		区画整理（高台移転地）		JR引渡				
陸前高田市	高田	<p>公募 8/29</p> <p>参加申込 9/12</p> <p>企画提案・価格交渉</p> <p>10/15に参加者からの技術提案書提出を締め切り。</p> <p>契約</p>	区画整理（先行2地区）		区画整理		順次、エリア拡大				
	今泉						順次、エリア拡大				

今後更に復興庁等と連携し、事業の進捗状況、市町村の意向等の把握を進め、CM方式の活用や各地域のニーズに合った手法の検討を進める。

URにおけるCM業者選定の手続き



技術審査（書面審査・ヒアリング）の項目の例

- マネジメントの執行体制
（役割分担や担当技術者の実務経験）
- リスクマネジメントの視点
（工程、品質、コストに係るリスクの抽出と軽減策）
- 早期整備エリア工事の実施方針
（効率的な施工、環境への配慮、目標工期の達成方法）
- 次期整備エリアの早期事業化に向けた具体的提案
- オープnbックに対する対応方針
（透明性の確保方法や専門工事業者への支払いの方法）
- 地元企業の活用方針



東日本大震災関係

コンストラクションマネジメント方式を活用した震災復興事業（女川町震災復興事業の工事施工等に関する一体的業務）の契約相手方決定

平成 24 年 7 月 20 日に公募を開始しましたコンストラクションマネジメント方式を活用した女川町震災復興事業の工事施工等に関する一体的業務について、契約相手方が決定しました。同業務は、東日本大震災復興支援事業において UR 都市機構がコンストラクションマネジメント方式を活用した初の取組みとなります。

本日、コンストラクションマネジメント方式を活用した同業務の契約相手方が、下記のとおり決定しました。

UR 都市機構では、震災復興面整備事業の早期着手に向け、民間との適切な連携及び役割分担のもと、工事に関連する調査、測量、設計及び施工の一体的マネジメントやオープンブック方式（注）など、スピーディーで円滑な事業推進のための新たな仕組みを一体化した入札契約方式により、同業務に係る公募手続きを平成 24 年 7 月 20 日から開始し、技術提案書の審査や統括管理技術者のヒアリング及び 5 回に亘る価格交渉を経て、本日、契約相手方を下記業者に決定しました。

なお、今後下記業者と詳細協議を行ったうえで基本協定を締結し、同協定に基づく工事請負契約を締結したのちに工事着手を行う予定です。

（注）オープンブックとは、業務費用を受注者に支払う過程において、支払金額とその対価の公正さを明らかにするため、受注者が発注者にすべてのコストに関する情報を開示し、発注者又は第三者が監査を行う方式です。

- 業務件名：女川町震災復興事業の工事施工等に関する一体的業務
- 契約相手方：鹿島・オオバ女川町震災復興事業共同企業体
（構成員：鹿島建設株式会社、株式会社オオバ）
- 契約金額：7,035,000,000 円（税込）

- お問合わせは下記へお願いします。
宮城・福島震災復興支援局基盤施設設計チーム
電話 022（355）4633
宮城・福島震災復興支援局総務経理チーム
電話 022（355）4648